

岩屋中学校〔生徒心得〕

1 登下校について

(1) 登 校

- ① 学級で一番早く登校した生徒は、職員室まで教室の鍵を取りに来ること。登校後、荷物をロッカーに入れ、8時10分までには着席する。8時15分から朝の会や活動が始まる。
- ② 登校後は、原則として外出できない。
- ③ 遅刻をして登校した場合は、職員室で先生に登校したことを伝えてから教室に入室する。

(2) 下 校

- ① 教室を最後に出る者は、教室の鍵を閉め、鍵を職員室に戻すこと。
- ② 下校時は、校門付近や道端にたむろしないで速やかに下校すること。
- ③ 寄り道をしたり、店で買い食いをしたりしないこと。

2 所持品について

- ① 男女とも学校指定のバッグを使用すること。
- ② 学習に必要な物や不要な金銭等の貴重品の持込は禁止。
- ③ 現金払いのために持ち込んだ金銭は、登校後すぐに所定の場所に提出すること。
- ④ 携帯電話・スマートフォン等の学校への持ち込みは禁止。持ち込んだ場合は、担任が預かって指導し、その後に保護者へ連絡して取りに来てもらう。
- ⑤ 所持品には必ず記名すること。学習用具の貸し借りは原則として禁止。

3 学習について

- ① 授業開始チャイムの2分前までには机の上に学習用具を準備して着席し、黙想すること。
- ② 学級や教科で決められた座席に着席すること。勝手に替わらないこと。
- ③ 授業時のあいさつは、正しい姿勢、大きな声で行うこと。

4 休み時間について

- ① 廊下や階段は右側歩行。特に1階のサイレントゾーンは静かに通る。
- ② 校舎、体育館、運動場では、それぞれ定められた履物を使用すること。他人の迷惑になる遊びや、窓から身を乗り出すなど危険なことは絶対にしないこと。
- ③ 昼休みに運動場で遊んでよい場所や種目については、学年によって決まっているので、運営している生徒会の指示に従うこと。
- ④ 立ち入り禁止の場所には、絶対に入らないこと。

5 職員室への入退室の仕方について

入室	1 ノックする（3年の先生に用がある場合は玄関側のドアから入室を） 2 「失礼します。」、正しい姿勢で！ 3 「〇年〇組の△△です。□□先生に用があつて来ました。」
退室	「失礼しました。」 振り返ってから正しい姿勢で。

※ バッグは職員室前の廊下にきれいに置いてから入室すること。

6 校外での生活について

- ① 岩屋中学校の生徒であるという自覚と誇りを持ち、場面に応じた言動に心掛けること。
- ② 外出する時は、目的、行き先、同行者、帰宅時刻などを必ず家の人に知らせること。
- ③ 次の時刻までに帰宅すること。
夏季(3月～10月)…午後7時まで 冬季(11月～2月)…午後6時まで
- ④ 身分証明書を常に携帯すること。
- ⑤ 校区内外は私服でもよいが、中学生らしい服装をすること。なお、中学校に来るときは、放課後・休日に関わらず、制服または学校ジャージ、体操服を着用する。
- ⑥ 生徒どうしの外泊は、親の許可があっても禁止する。
- ⑦ 保護者不在の家に集まって遊ばないこと。また、生徒だけのパーティーは禁止する。
- ⑧ 青少年保護条例では、ボーリング場、カラオケボックス、インターネットカフェなどへの入場は、保護者同伴または保護者が認めた成人同伴となっており、ゲームセンターへも立ち入らない。
- ⑨ 交通ルールを守り、事故にあわないように注意すること。自転車に乗る場合は、校区内の危険でない所のみとすること。

7 身なり、頭髪について

一人一人が、清潔感があり、爽やかで、良い印象を与られるような身だしなみを心がけること。

頭 髪	・前髪は目にかからない程度とする。 ・肩にかかる長さになったら1つまたは2つで結ぶ。 ・横髪をだらしなく垂らさない。 ・ピンの数は特に指定しないが、だらしない印象を与えないよう考慮すること。 また、長すぎるもの(8cm以上)は安全上も使用不可とする。 ・眉そり、染髪、整髪料、パーマ(ストレート)は不可。 ・髪の横や後ろを不自然に刈ったりすいたりするなど、極端な髪形にしない。
服 装	・肌着は、透けないもの、はみ出さないものとする(ワンポイントは可)。 ・肌着として体操服、部活シャツの着用は衛生上の問題で認めない。 ・ベルトの色は黒、紺、茶のみ。ライン入りや必要以上に穴の開いたものは不可とする。 ・スカートは膝が隠れる長さとする。 ・靴下は白・黒・濃紺とし、ワンポイントは可。スニーカーソックス(靴に隠れる長さのもの)やだらしない印象を与えるようなものは着用しない。靴下のロゴの色は特に指定しない。 ・靴は白のみで、ライン入りは不可。
防 寒 着	・制服の下防寒服(セーター、トレーナー)は、白、黒、紺、茶などの派手でないもの(ラインなし)で、制服からはみ出さないもの。ハイネック・タートルネックは不可。 ・スカート着用時は、ベージュ、黒、濃紺のストッキング、タイツ、レギンスを着用しても構わない。ただし、レギンスと靴下は同じような色合いのものであること。 ・スラックス着用時は、レギンスやスポーツ用のタイツ等の着用可。特に色の指定はしないが足元から見えないように着用すること。 ・コート・マフラー(ネックウォーマー)・手袋については、補助バッグにしまえるコートやダウンジャケット類(インナーダウンも可)は登下校時に着ることを許可する。 ・マフラー(ネックウォーマー)・手袋は、白、黒、紺、茶などの派手でないものとする。 ・防寒着の着用は、12月上旬頃を目安とする。